

鳥取市過疎地域持続的発展計画

持続的発展施策区分	事業名（施設名）		事業内容	事業主体	備考	事業内容詳細	評価	コメント
					(対象地域)			
産業の振興	観光又はレクリエーション		鳥取砂丘砂の美術館整備事業	市	福部	観光・ジオパーク推進課 鳥取砂丘情報館外壁改修 ・測量設計業務 一式 ・外壁改修工事 一式 砂像展示館搬入口シャッター改修 ・シャッター更新 1ヶ所 砂の美術館外構木柵改修 ・木柵改修 一式 砂の美術館空調設備更新 ・空調設備 1 3 基 砂の美術館雨樋取付工事 ・雨樋設置、側溝整備 一式	3 継続(計画通り)	計画通り、令和5年度から事業着手。令和6年度から空調更新を計画追加。令和7年度に砂像展示館雨樋設置を追加予定。
産業の振興	観光又はレクリエーション		中山間地域魅力ある民泊推進事業	市	福部・河原・用瀬・佐治・青谷	地域振興課 中山間地域において、特色ある宿泊事業に地域ぐるみで取り組み、民泊等施設を新規に運営する者又は既に運営している者で利用拡大を目指す者に対し、民泊等施設の整備を中心に補助を行う。	3 継続(計画通り)	令和5年度は、青谷地内の古民家を民泊施設として整備する経費について助成した（一般財源で対応）。今後も申請があれば支援していく予定。
産業の振興	観光又はレクリエーション		多鯉ヶ池周辺整備事業	市	福部	観光・ジオパーク推進課 駐車場の舗装改良 ・As舗装 2,000㎡ ・水路布設 L=18.0m	3 継続(計画通り)	令和6年内に完了予定。
産業の振興	過疎地域持続的発展特別事業		輝く中山間地域創出事業	市	福部・河原・用瀬・佐治・青谷	地域振興課 以下の事業に対して補助する。 ・地域住民や団体等が創意工夫を凝らして中山間地域の活性化のために策定した計画に基づいて展開するソフト事業。 ・中山間地域の資源を活用し、新たな取り組みを実施するむらとまち、またはむら同士の交流事業。	3 継続(計画通り)	【令和5年度】 ・福部地域：福部駅のリニューアル、福部駅を拠点とした交流イベントの実施 346千円 ・青谷地域：夏泊の海女さんが復活したことのPR及び夏泊魅力を全国に発信 179千円 ※今後も各地域独自の事業やむらとまちの交流を支援することで、地域の活性化を推進していく。
情報化	電気通信施設等情報化施設	有線テレビジョン放送施設	超高速情報通信基盤整備事業	市	福部・河原・用瀬・佐治・青谷	情報政策課 CATV網のFTTH化（光化）	4 継続(遅延・縮小)	計画の見直しにより、整備完了予定が令和8年度から令和10年度に遅延した。
情報化	過疎地域持続的発展特別事業		地域内情報伝達設備支援事業	市	福部・河原・用瀬・佐治・青谷	協働推進課 鳥取市自治連合会加盟の町内会を対象に、8割以上の世帯が情報伝達設備の整備を希望する町内会に対して、一部補助をするもの。	1 完了	令和4年度で事業が完了した。地域コミュニティ活動を円滑に行うために、町内会等が主体的に取り組む情報通信設備の整備を支援することにより、地域福祉及び地域連携の強化が図れた。
交通施設の整備、日常的な移動のための交通手段の確保	市町村道	道路	海士海岸線 区画線整備	市	福部	道路課 市道の区画線整備	1 完了	令和4年度内に事業完了
交通施設の整備、日常的な移動のための交通手段の確保	市町村道	橋りょう	湯山和田（無名橋0044号）橋梁補修	市	福部	道路課 橋梁修繕	1 完了	令和5年度内に事業完了
交通施設の整備、日常的な移動のための交通手段の確保	市町村道	橋りょう	八重原2号線（無名橋0021号）橋梁補修	市	福部	道路課 橋梁修繕	1 完了	令和5年度内に事業完了

鳥取市過疎地域持続的発展計画

持続的発展施策区分	事業名（施設名）		事業内容	事業主体	備考 (対象地域)		事業内容詳細	評価	コメント
						担当課			
交通施設の整備、日常的な移動のための交通手段の確保	市町村道	橋りょう	山湯山線（無名橋0033B）橋梁補修	市	福部	道路課	橋梁修繕	1 完了	令和4年度内に事業完了
交通施設の整備、日常的な移動のための交通手段の確保	市町村道	橋りょう	岩戸港線(岩戸大橋)橋梁補修	市	福部	道路課	橋梁修繕	4 継続(遅延・縮小)	計画通り、令和6年度に整備が完成する予定。
交通施設の整備、日常的な移動のための交通手段の確保	その他		道路台帳修正業務	市	福部・河原・用瀬・佐治・青谷	道路課	道路台帳の修正業務	1 完了	令和5年度内に事業完了
交通施設の整備、日常的な移動のための交通手段の確保	過疎地域持続的発展特別事業		交通空白地有償運送支援事業	市	福部・河原・用瀬・佐治	交通政策課	本地域内において住民などが主体となって取り組む交通空白地有償運送に係る経費支援	3 継続(計画通り)	計画通り。
交通施設の整備、日常的な移動のための交通手段の確保	過疎地域持続的発展特別事業		地方バス路線維持対策事業	市	福部・河原・用瀬・佐治・青谷	交通政策課	本地域内を運行する民間路線バスに係る経費支援	3 継続(計画通り)	引き続き路線バス維持対策事業は実施するが、R6、7年度はその財源に過疎債を充てない。
生活環境の整備	廃棄物処理施設	ごみ処理施設	焼却工場棟	広域	福部・河原・用瀬・佐治・青谷	生活環境課	鳥取県東部広域行政管理組合を構成する1市4町の広域焼却施設の建設 ○炉形式：連続運転式ストーカ燃焼炉（発電設備付） ○施設規模：240㌦（120㌦/日*2炉）	1 完了	令和5年4月1日、鳥取市河原町において、鳥取県東部広域行政管理組合が所管する「リンピアいなば一般廃棄物焼却施設」が本稼働した。
生活環境の整備	過疎地域持続的発展特別事業		浸水想定区域図作成業務	市	福部・河原・青谷	都市環境課	浸水想定区域図作成業務 令和3年度作成区域 ・鳥取市河原町 ・鳥取市青谷町 令和4年度作成区域 ・鳥取市福部町	1 完了	計画通り、令和4年度完了
生活環境の整備	過疎地域持続的発展特別事業		地域防災力強化事業	市	福部・河原・用瀬・佐治・青谷	危機管理課	地区毎の自主防災組織で整備する「避難所運営に必要な防災資機材」等購入を支援、また「小型可搬式ポンプ」の新規購入や更新を支援	3 継続(計画通り)	今後も自主防災会連絡協議会（組織）を通して地区又は町内会単位の防災訓練等の取り組みを支援し、地域防災力の向上を図る。
生活環境の整備	過疎地域持続的発展特別事業		地域コミュニティ除雪活動支援事業	市	福部・河原・用瀬・佐治・青谷	協働推進課	大雪時に、町内会等が自主的に取り組む除雪活動を支援する。 《発動条件》 鳥取市(北部または南部)に大雪注意報が発表されたとき 《補助対象経費》 町内会等が自主的に行う除雪活動にかかる経費(燃料費、除雪用具費、除雪委託料など) 《補助率等》 補助率 4分の3 補助限度額 5万円	3 継続(計画通り)	町内会等が行う除雪活動に対する負担は、大雪によって増大し、地域コミュニティの維持に大きな影響を及ぼす。生活に欠かせない道路除雪活動にかかる経費を支援することにより、地域コミュニティの維持と協働除雪による市民生活の安全・安心を確保する一助となった。

鳥取市過疎地域持続的発展計画

持続的発展施策区分	事業名（施設名）		事業内容	事業主体	備考	担当課	事業内容詳細	評価	コメント
					(対象地域)				
子育て環境の確保、高齢者等の確保保健・福祉の向上及び増進	高齢者福祉施設	その他	福部砂丘温泉ふれあい会館設備修繕事業	市	福部	長寿社会課	・吸収式冷温水発生機更新 ・冷却塔更新 ・空調用冷温水膨張タンク修繕事業	3 継続(計画通り)	計画通り、令和4年に吸収式冷温水発生機の改修が完了した。 計画通り、令和5年度に冷却塔更新が完了した。 計画通り、令和6年度に空調用冷温水膨張タンク修繕が完了する予定。
教育の振興	学校教育関連施設	統合関連施設	福部未来学園グラウンド等整備事業	市	福部	教育総務課	鳥取市立福部未来学園のグラウンド及び幼稚園の園庭整備を行うもの。	1 完了	計画通り、令和4年度に整備が完成。
教育の振興	学校教育関連施設	統合関連施設	市立小学校小型除雪機整備	市	福部・河原・用瀬・佐治・青谷	教育総務課	鳥取市立小学校に配置している小型除雪機のうち、使用・修繕が困難となったものを更新するもの。	3 継続(計画通り)	故障したものから優先的に更新していく。
教育の振興	学校教育関連施設	統合関連施設	福部未来学園電気設備更新事業	市	福部	教育総務課	福部未来学園に電気を引き込む電気設備の更新等を行うもの。	1 完了	計画通り、令和6年度に更新等が完成。
教育の振興	幼稚園		福部未来学園幼稚園事務室エアコン導入	市	福部	幼児保育課	福部未来学園幼稚園の職員室にエアコンを設置するもの。	1 完了	令和5年度に事業が完了した。
教育の振興	過疎地域持続的発展特別事業		遠距離等通学費補助金	市	福部・河原・用瀬・佐治・青谷	学校保健給食課	遠距離等の要因で、バス等で通学する児童生徒の保護者に対して、通学費の補助を行う	3 継続(計画通り)	引き続き、該当保護者の経済的負担の軽減を図っていく。
集落の整備	過疎地域持続的発展特別事業		地域振興会議	市	福部・河原・用瀬・佐治・青谷	地域振興課	8地域の地域振興会議を概ね年8回開催する。 8地域の地域振興会議の情報交換及び先進地視察等研修の実施のため、また本市の一体的な発展を目指す立場で市長と意見交換を行うため、会長会を年2回開催する。（8月、2月）	3 継続(計画通り)	委員報酬、視察旅費などに充当。 今後も計画通り、地域振興会議（R7年度からは地域振興未来会議）を設置し、総合支所エリアの振興・活性化を図っていく。